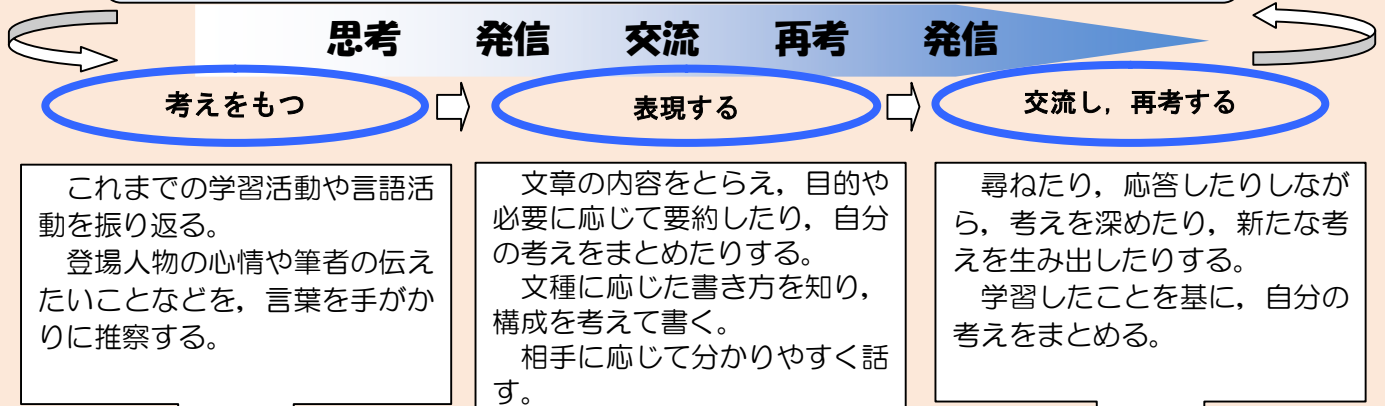


**教科目標**

国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力及び言語感覚を養い、国語に対する関心を深め国語を尊重する態度を育てる。

**言語活動の充実**

基礎的・基本的な知識・技能を活用して課題を探究することのできる国語の能力を身に付けることに資するよう、実生活の様々な場面における言語活動を具体的に取り入れた学習活動



**単元における指導例 【単元名】 目的に応じた伝え方を考えよう 第5学年**

<p>報道スタッフが番組作りの過程で感じている驚き、疑問及び願いについて、12段落を中心に読み取り、自分の考えをもつ。</p>	<p>報道スタッフが、知って考えてほしいと願っていることについて、自分の考えを書く。</p>	<p>書いた文章を読み合ったり、これまで学習したことを基にしたたりしながら、今後の番組作りにどのように生かしていくか「振り返り」を書く。</p>
---	--	--

**<目指す姿>**

<p>12段落が、番組作りの必要な過程がまとめられている段落であることをとらえ、本文全体を通して筆者が伝えなかったことについて考える姿。</p>	<p>本文全体を読み、叙述を手がかりにして、番組を作っている人の願いを自分なりに考えて表現する姿。</p>	<p>ニュースの作り手の立場から自分の考えをもち、意見交流を通して「工夫して発信しよう」の学習に生かそうとする姿。</p>
--	---	---

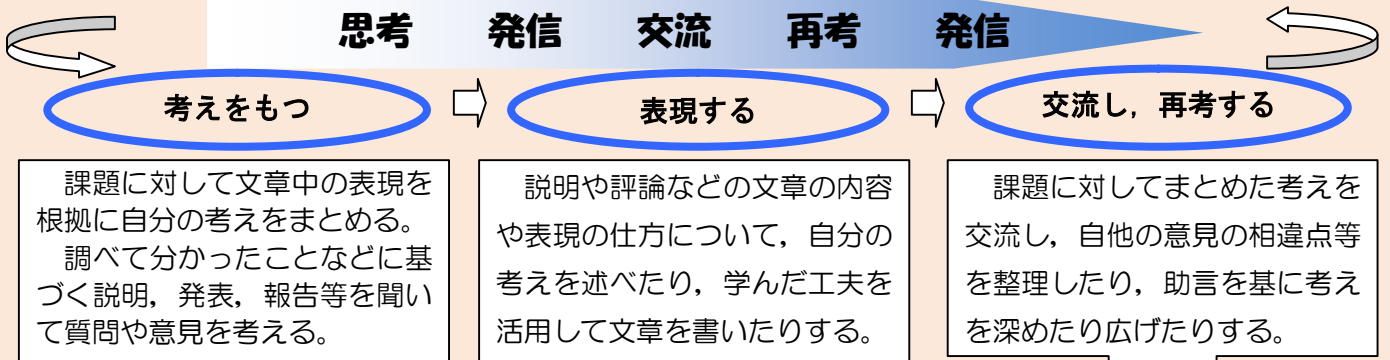
<p><b>&lt;十分満足&gt;</b> 番組を作っている人の考えや願いを12段落と文章全体の表現とを関連させながら読み取る。 <b>&lt;おおむね満足&gt;</b> 12段落の役割に気付き、筆者が本文全体を通して伝えなかったことについて読み取る。 <b>&lt;努力を要する状況の手だて&gt;</b> 12段落の文章が前の段落に対応していることを気付かせる。</p>	<p><b>&lt;十分満足&gt;</b> 叙述を基に、自分の問題としてとらえ、主体的に行動してほしいという願いについて書いている。 <b>&lt;おおむね満足&gt;</b> 読み取ったことを生かし、番組を作っている人の願いについて、自分の考えを書いている。 <b>&lt;努力を要する状況の手だて&gt;</b> 本文を再読させ、「知ってほしいこと」を確認させる。</p>	<p><b>&lt;十分満足&gt;</b> 次の学習に向けた自分の考えや目標を、これまでの学習を振り返り、具体的に書いている。 <b>&lt;おおむね満足&gt;</b> 読み取ったことを基に、次の学習にどのように生かすか自分の考えを書いている。 <b>&lt;努力を要する状況の手だて&gt;</b> 板書や発表を振り返らせ、番組の作り手として大切なことを考えさせる。</p>
---	---	--

教科目標

国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深め国語を尊重する態度を育てる。

言語活動の充実

基礎的・基本的な知識・技能を活用して課題を探究することのできる国語の能力を身に付けることができるよう、社会生活に必要とされる発表、案内、報告、編集、鑑賞、批評などの言語活動を取り入れた学習活動



単元における指導例 【単元名】論理をとらえよう 学習材「考えるイルカ」第2学年

筆者の考えを進める上での工夫について、18段落を中心に読み解き、自分の考えをまとめる。

筆者の説明の仕方や文章の構成の仕方を生かして、課題作文を書く。

書いた文章を互いに読み合い、筆者の工夫を参考にした部分などについて話し合い、検討する。

<目指す姿>

筆者の論理の展開の仕方に着目し、例示の仕方や考察の進め方に表れている筆者の意図について自分なりの考えをまとめる姿。

筆者の論理展開の仕方を生かし、多様な考えができる事柄について、立場を決め論理的な文章を書く姿。

相手の立場や考えを尊重し、互いの論理の展開の仕方がどう生かされたかを検討して、自分の考えを深める姿。

<十分満足>

18段落における例の役割などを的確に読み取り、論証の仕方から筆者の表現の意図について考え書きまとめている。

<おおむね満足>

例の挙げ方など筆者が考えを進める上でどのような工夫をしているかを書きまとめている。

<努力を要する状況の手だて>

14段落における漁師の例の役割を参考にさせる。問題提起や順序性を表す表現等に注目させる。

<十分満足>

類似の例や根拠を補強する例を挙げて説得力のある文章を書いている。

<おおむね満足>

説明をするときに書き手の意図を分かりやすく表現する言葉を適切に使い、説得力のある文章を書いている。

<努力を要する状況の手だて>

文章の構成を見直したり、意見にふさわしい説明や具体例を加えさせたりする。

<十分満足>

例の挙げ方を始め、筆者の論証の工夫を活用して書いた文章のよさを積極的に見つけ、自分の表現を練り直している。

<おおむね満足>

筆者の論証の工夫を参考にした部分について意見を述べたり助言をしたりしている。

<努力を要する状況の手だて>

条件に合っていると思う表現にサイドラインを引き、それを基によさを指摘させる。